

見えないことへの思いを！

立春。暦の上では春を迎える季節となりました。これまでの寒さに耐えてきた木々が、少しずつ芽吹きはじめ、冬ごもりをしていた虫たちが地上に出て活動を始める時期です。

樹木は、根を地中に深く多く広げます。それは、地上に伸ばしている枝葉の大きさと同じくらいといわれます。

地上の大きな木を見れば見るほど、目に見えない地下に同じ大きさの根が張っていると考えると、驚きと自然の力の偉大さを感じることもあります。

樹木の根は見えませんが、確かにその下には「在る」のです。目に見えないから「無い」と考える人はいません。

tomoni ikiru

ところで、同和問題が見えないという人がいますが、目に見えないから「無い」のではなく、「在る」のに気づかないのです。2002年の同対法の終了で、同和教育が行き届かない20歳代では、知っている人が9・9%にとどまっており、人権侵害をしている意識がない人は増えています。最近ではインターネットを悪用した誹謗中傷や差別事象も数多く報告されています。

同和問題が日常生活で頻繁に出会うことがないものであっても、それは「無い」ものではありません。意識的に見ようとする心が大切です。差別の現実を目を向けていくと、さまざまな人権課題があることに気づき、今まで見えなかったことが見えてくるでしょう。

社会教育指導員 木村 博重

市交際費の支出状況

平成29年12月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分	1	5,000
	累計	47	151,400
見 舞 い	今月分	0	0
	累計	2	20,000
御 祝	今月分	0	0
	累計	39	177,000
賛 助	今月分	0	0
	累計	2	9,000
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接 遇	今月分	0	0
	累計	13	99,732
会 費	今月分	5	24,500
	累計	37	173,500
その他	今月分	0	0
	累計	2	6,800
合 計	今月分	6	29,500
	累計	142	637,432

◎くわしくは市のホームページに掲載しています。

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

連載

Message for citizen



市長』コラム



今年の正月三日はとてもうらからかであたたかい日和でした。穏やかな日も天恵です。「平凡」にも多くの支えがあります。

例えば、消防団による年末警戒。夜を徹しての警戒は、防火防犯に大切な役割を担います。無事に新年を迎えられるようにの思いが光ります。感謝です。

毎年恒例の防火チラシは、ロータリークラブの寄付。消防団等の協力で各戸配布されます。いつものチラシに見えても、特別な願いが込められています。

さて、1月20日の大寒の日は、好天のもと多久ライオンズクラブ50周年記念式典が開催されました。1966年に30人で設立され、現在では「少年の主張発表会」運営、母子・父子家庭ふれあい活動等も担い、聖廟傍らの「論語の杜」整備、アイバンク登録も展開されています。

半世紀に及ぶ尽力に感謝をこめ、「論語の」五十にして天命を

人のためになることを始める

市長 横尾 俊彦

知る」の教えに立ち、創立の使命達成に、新たな発展を」と祝辞を述べました。

ライオンズクラブは1917年に米国シカゴで、38歳の実業家メルビン・ジョーンズ氏が有志とともに、互いの才能を地域社会貢献にも役立てることを願って始めました。「人のためになることを始めるまでは成功とは言えない」という創始者の理念も重んじられています。

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety (自由、知性、母国の安全)を理念に、その頭文字からIONSと称される団体です。1世紀を経て、国際ライオンズクラブは「糖尿病、環境問題、貧困飢餓、小児がん、視覚回復」対策を5大目標として世界で活動されています。

寒波襲来とともにインフルエンザ流行の報。うがい、手洗い、マスク、歯磨きをお忘れなく。